



令和6年12月20日(金)

# 東彼杵中だより

文責：校長 正尾 敏

第31号

## 令和6年度 2学期を振り返って

いよいよ、25日(火)から冬休みに入ります。くれぐれも健康面・安全面に気を付けて元気に冬休みを過ごしてほしいと願っています。校内ではインフルエンザが流行しています。冬休み中は感染防止の徹底をお願いいたします。では、2学期を振り返ってみたいと思います。

今学期の目標は①学校の安全管理の徹底 ②行事への取組(生徒の主体性を重視) ③学力向上・授業改善(生徒の生きる力をはぐくむ)でした。

①については毎月の安全点検を確実に実施し、校内において危険箇所がないか安全管理に努めてまいりました。特に生徒の命の安全については今年度の体育大会においては熱中症が心配されたことから、次年度は10月開催に変更する予定で準備を進めています。

②については、体育大会や学習発表会(合唱コンクール)をはじめ、先日実施した2年生の修学旅行など、生徒会や学年のリーダーを中心に生徒たちは主体的によく頑張ったと感じています。特に、県駅伝大会では準優勝し、九州大会出場を果たしました。さらには剣道部が県新人戦において3位入賞を果たすなど、部活動での躍進が見られました。

③については、普段授業を見て回っていると、生徒は全般的に落ち着いた中でじっくりと授業にのぞむことができます。12月に実施した町学力テストの結果が気になるのですが、3学期も引き続き、本校の課題を教科ごとに洗い出し、生徒の学力向上に努めてまいります。

本年も保護者の皆様には、様々な場面でご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。来る令和7年も皆様にとって、素晴らしい1年になることを祈念いたします。

### 12月8日(日)に「人権講演会」が開催されました

東彼杵町グリーンホールにて、kokoro教育研究所代表の尾塚恵理子さんより「子どもの未来のためにいじめを軽減させる方法を教えます」をテーマにお話がありました。いじめをなくすことは不可能ですが、子どもの心を軽くしてあげることが意識し、じっくり話を聴いてあげること、そして子どもとの日々のコミュニケーションが大切であることを認識しました。お互いの「ありがとう」という感謝の言葉を大切にしましょうという話も印象的でした。講演会での内容は、集会において生徒にも話をしたいと思っています。

### 修学旅行に行ってきました(関西方面:2年生)

12月11日~13日にかけて、2泊3日で関西方面に修学旅行に行ってきました。寒い時期なので、インフルエンザの罹患や風邪などを心配し、健康管理の徹底を呼び掛けていましたが、3日目より高熱による体調不良者が多く出て、保護者の皆様にご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

初日は大阪で、大正区ものづくりプログラムの体験学習を行いました。私も高田鋼材工業に同行し、金属の加工の現場を見学しました。日本が誇るものづくりに携わる方々の生の声を聴き、大変勉強になりました。

2日目は京都で各班に分かれての自主研修を体験しました。スムーズに予定した場所を通過できた班もあれば、いろいろとトラブルに遭遇した班もありましたが、無事にどの班もホテルまでたどり着くことができました。

3日目は嵐山を訪れ、渡月橋で記念撮影をした後、班ごとに自由散策を行いました。

3日間を通して、生徒たちはルールやマナーを守り、2年生の先生方の指示に従い、楽しく過ごしておりました。体調不良により3日目の活動ができなかった生徒が数名いたのは残念でしたが、この3日間を通して、2年生がもつパワーを感じることができました。今後の学校生活でも発揮して、さらに東彼杵中を盛り上げてほしいと思います。

到着後、生徒のお迎えに来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

